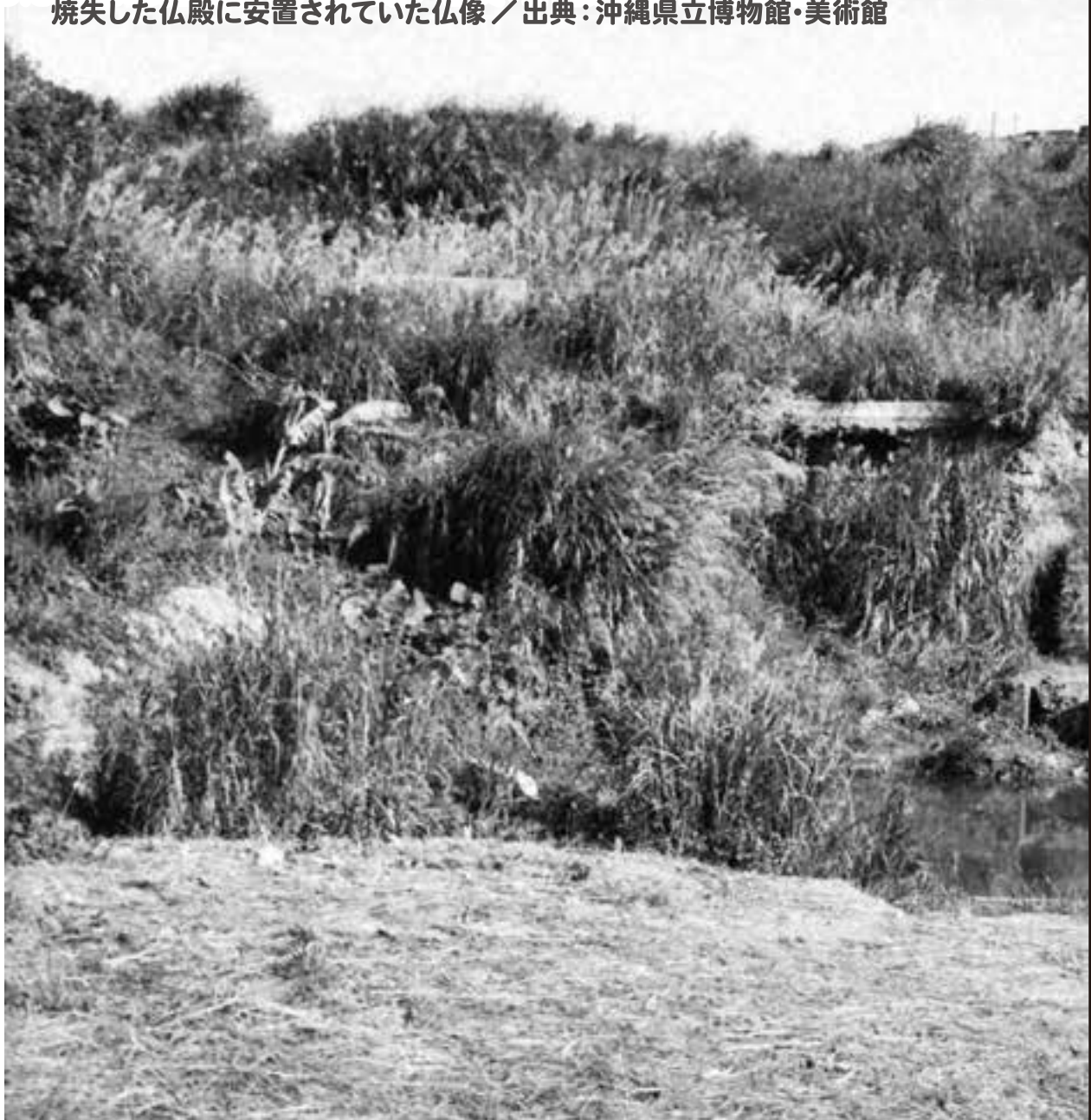




焼失した仏殿に安置されていた仏像 / 出典：沖縄県立博物館・美術館

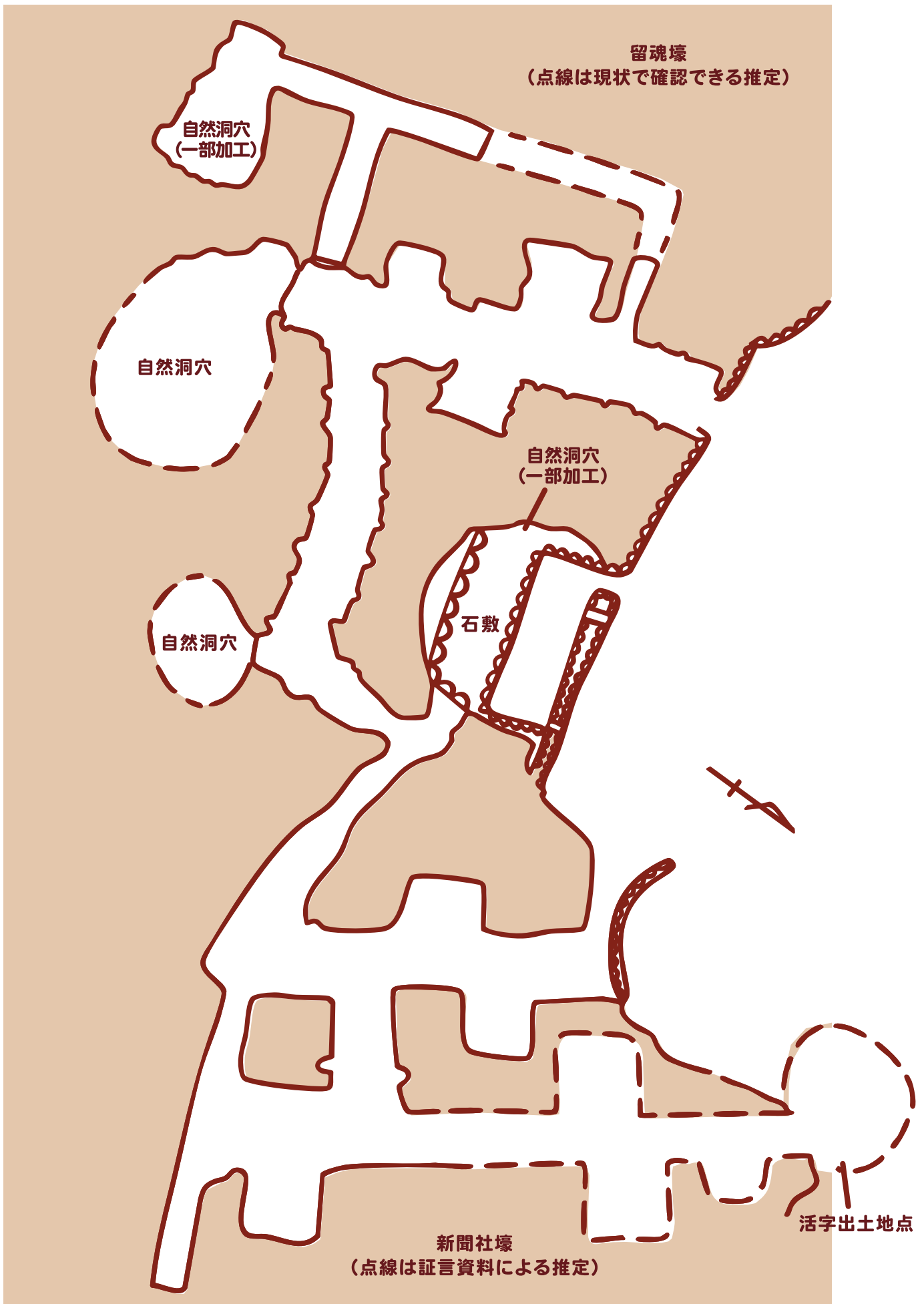




破壊された円覚寺(三門、放生池付近)1945年
／出典：中城村・NPO法人琉米歴史研究会



円覚寺の放生橋と三門に続く階段。右上の建物は琉球大学農学ビル(1961年2月4日)
／出典：那覇市歴史博物館

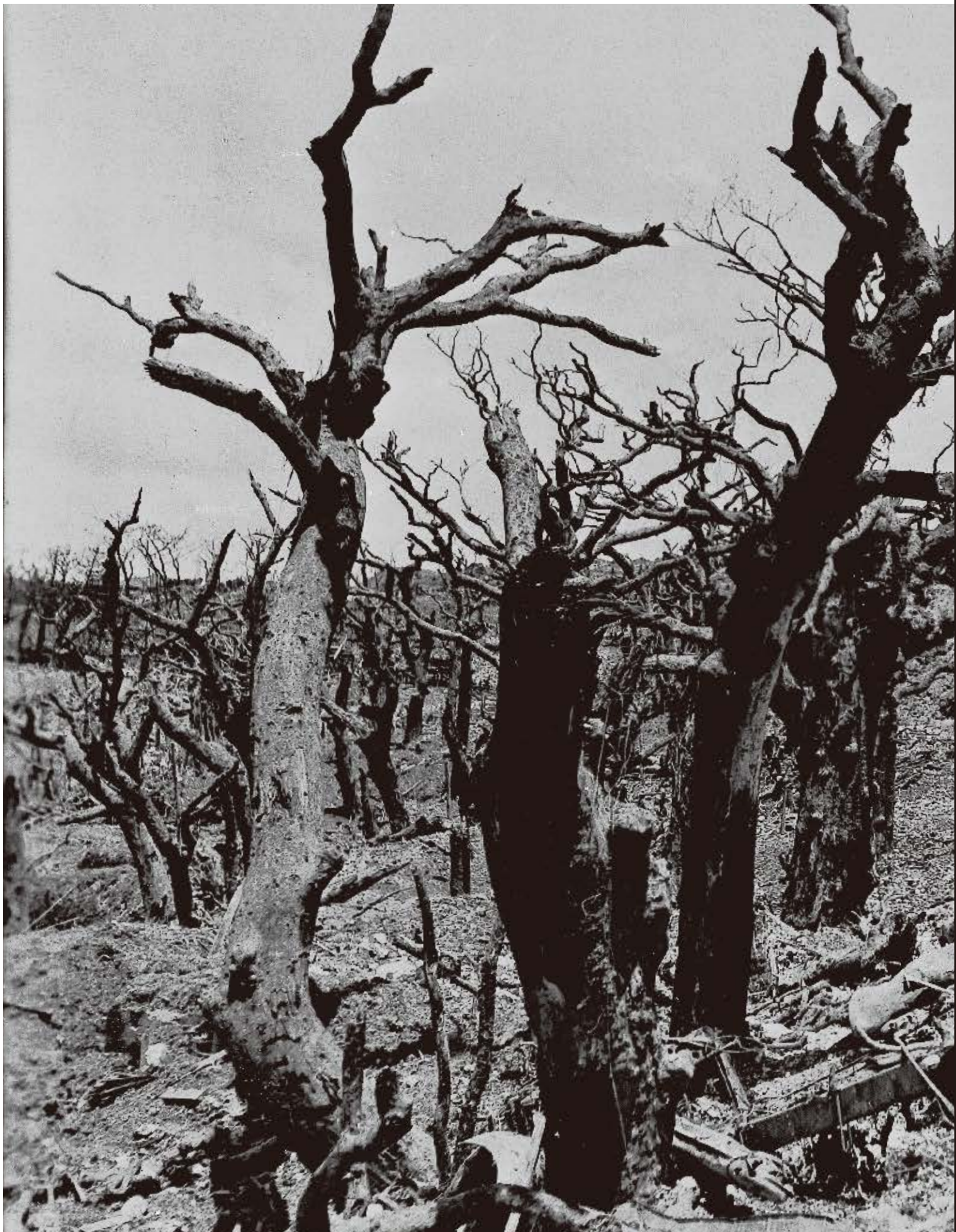


留魂壕及び新聞社壕の内部構造イメージ
 / 出典：沖縄県立埋蔵文化財センター報告書をもとに作成





首里城正殿は、1925年から沖縄神社拝殿として使用されていた（撮影年不明）
／出典：那覇市歴史博物館





廃墟と化した首里城の瓦礫の山[1945年(昭和20年)5月29日]／出典：沖縄県公文書館





首里の廃墟を進む海兵隊員。後方に破壊された教会が見える[1945年(昭和20年)5月29日]
／出典：沖縄県公文書館

